

記者発表用資料

1 趣 旨

日本茶業の将来を展望し、茶業経営の一層の発展を図るため、全国の都府県で生産された茶の特質を明らかにするとともに、茶生産の近代化と需要拡大を図り、我が国茶業の発展に資する。

2 主 催

第66回全国お茶まつり静岡大会実行委員会、全国茶生産団体連合会

3 審 査

8月28日から8月31日の4日間にわたり、株式会社静岡茶市場において、全国の茶産地の試験研究機関及び生産・流通関係団体等の代表者20名の審査員（審査長：木幡勝則（独立行政法人農業技術研究機構野菜茶業研究所茶業研究監））により行われた。

4 審査結果

(1) 茶種別入賞点数

茶 種	出品点数	1 等	2 等	3 等	合 計
普通煎茶 10 kg	102	5	10	15	30
普通煎茶 4 kg	106	5	11	16	32
深蒸し煎茶	110	6	11	17	34
かぶせ茶	100	5	10	15	30
玉 露	107	5	11	16	32
て ん 茶	103	5	10	15	30
蒸し製玉緑茶	100	5	10	15	30
釜炒り茶	105	5	10	15	30
合 計	833	41	83	124	248

(2) 産地賞

茶 種	1 位	2 位	3 位
普通煎茶 10 kg	霧島市（鹿児島県）	南九州市（鹿児島県）	八女市（福岡県）
普通煎茶 4 kg	浜松市（静岡県）	川根本町（静岡県）	静岡市（静岡県）
深蒸し煎茶	掛川市（静岡県）	牧之原市（静岡県）	島田市（静岡県）
かぶせ茶	舞鶴市（京都府）	宇治田原市（京都府）	綾部市（京都府）
玉 露	八女市（福岡県）	藤枝市（静岡県）	京田辺市（京都府）
て ん 茶	宇治市（京都府）	城陽市（京都府）	京田辺市（京都府）
蒸し製玉緑茶	嬉野市（佐賀県）	志布志市（鹿児島県）	山鹿市（熊本県）
釜炒り茶	嬉野市（佐賀県）	天草市（熊本県）	山都町（熊本県）

(3) 特別賞

①農林水産大臣賞

茶種	順位	産地名	氏名
普通煎茶 10 kg	1	鹿児島県霧島市	春香園製茶 有村 春明
普通煎茶 4 kg	1	静岡県浜松市	天竜茶研究会 太田 昌孝
深蒸し煎茶	1	静岡県掛川市	農事組合法人 掛川城南茶業組合 工場長 中山 真孝
かぶせ茶	1	京都府福知山市	井田 光彦
玉露	1	福岡県八女市	堀川 祐助
てん茶	1	京都府宇治市	古川 嘉嗣
蒸し製玉緑茶	1	佐賀県嬉野市	碓石銘茶研究会 宮園 友文
釜炒り茶	1	佐賀県嬉野市	嬉野南部釜炒茶業組合 吉牟田 由紀子

②生産局長賞

茶種	順位	産地名	氏名
普通煎茶 10 kg	2	鹿児島県南九州市	知覧銘茶研究会 栢川製茶
	3	鹿児島県霧島市	マル竹園製茶 竹之内 久行
普通煎茶 4 kg	2	静岡県浜松市	春野茶振興協議会 杉地域茶生産組合 代表 清水 忠教
深蒸し煎茶	2	静岡県掛川市	ビオトピア東山 農事組合法人 山東茶業組合 代表理事 平井 寿博
	3	静岡県掛川市	農事組合法人 五明茶業組合 代表理事 松浦 廣司
かぶせ茶	2	京都府舞鶴市	舞鶴茶生産組合 岡田下支部 南 範男
玉露	2	福岡県八女市	金子 守
	3	福岡県八女市	立石 保子
てん茶	2	京都府宇治市	山崎 省吾
蒸し製玉緑茶	2	佐賀県嬉野市	松尾 俊一
	3	佐賀県嬉野市	三根 孝之
釜炒り茶	2	熊本県天草市	栖本製茶工場 猪原 洋子

③社団法人日本茶業中央会会長賞

茶種	順位	産地名	氏名
普通煎茶 10 kg	4	静岡県浜松市	春野茶振興協議会 栗崎 貴史
普通煎茶 4 kg	3	静岡県沼津市	有限会社 山二園 後藤 裕揮
深蒸し煎茶	4	静岡県掛川市	ビオトピア東山 富士東製茶農業協同組合 代表理事組合長 萩原 健次
かぶせ茶	3	京都府綴喜郡宇治田原町	J A 京都やましろ 宇治田原町茶業部会 下岡 清富
玉露	4	福岡県八女市	山口 浩志
てん茶	3	京都府久世郡久御山町	阪田 広樹
蒸し製玉緑茶	4	佐賀県嬉野市	太田 健次
釜炒り茶	3	佐賀県嬉野市	嬉野南部釜炒茶業組合 倉満 利行

④全国茶生産団体連合会会長賞

茶種	順位	産地名	氏名
普通煎茶 10 kg	5	静岡県周智郡森町	森町茶業振興協議会 丸本製茶 本多 利吉
普通煎茶 4 kg	4	静岡県静岡市	静岡本山茶 お茶しま専科 佐藤 貞一
深蒸し煎茶	5	静岡県掛川市	農事組合法人 横向茶業組合 代表理事 松永 大吾
かぶせ茶	4	京都府綾部市	岡倉製茶場 中田 義孝
玉露	5	福岡県八女市	宮原 義昭
てん茶	4	京都府宇治市	古川 嘉和
蒸し製玉緑茶	5	佐賀県嬉野市	山崎 歩
釜炒り茶	4	佐賀県嬉野市	嬉野南部釜炒茶業組合 吉牟田 敏恵

⑤全国茶商工業協同組合連合会理事長賞

茶種	順位	産地名	氏名
普通煎茶 4 kg	5	静岡県榛原郡川根本町	丹野園 丹野 浩之
深蒸し煎茶	6	静岡県掛川市	農事組合法人 五明茶業組合 製造部長 堀井 利明
かぶせ茶	5	京都府綾部市	綾部緑茶生産組合 福井 ヒデ子

てん茶	5	京都府城陽市	菊岡 政次
釜炒り茶	5	佐賀県嬉野市	嬉野南部釜炒茶業組合 吉牟田 敏光

5 審査概評

(1) 普通煎茶 10kg

鹿児島県、宮崎県、福岡県、静岡県等9県から102点の出品がありました。

この種目は、摘採が機械摘みが条件ですが、上位のものは、外観、内質とも丁寧な作業がなされ優れたものが多くありました。中位のものも良品が多く、機械摘採の技術の高さが窺えました。下位には、摘採遅れや鮮度の低下したものも見られ、改善が望まれます。

(2) 普通煎茶 4kg

静岡県、鹿児島県をはじめとする、全国17都府県より106点の出品がありました。本年は、出品点数、出品量目の変更もあり、上位、中位の品質差が比較的少なく、各地で厳選された出品が揃っていたように思われます。しかしながら、全体的にやや覆い味を感じさせるものが多いとの指摘もあり、普通煎茶としての観点からは、今後検討すべき課題であると思われます。

(3) 深蒸し煎茶

静岡県をはじめとして7県から110点の出品がありました。上位は黄緑色でつやがあり、うま味とコクを感じさせるもので、深蒸し煎茶の特徴が十分に表れた優品でした。中位は、上位にわずかに及ばないものの、欠点は少なく、よく揃っていました。下位は蒸し不足と思われる青みのものなどが有り、上・中位との差が感じられました。総じて、深蒸し煎茶は他の茶種と比べて特徴に明瞭な差があり、茶種の特徴がよく現れていました。

(4) かぶせ茶

生産県である京都府、静岡県、三重県など8府県から100点の出品がありました。本年は、一番茶生育前から天候が不順で、低温が続き、茶園の被覆管理の難しい年でした。上位のものは、外観、内質ともにかぶせ茶らしい鮮緑色の色沢があり、旨味、香気が調和した秀品でした。生産者の技術の高さが窺えました。中位のものの一部と下位のものには、種々の欠点を指摘されたものがありました。上位と下位の格差が目立つように思われました。

(5) 玉露

福岡県から61点、京都府から23点、静岡県から22点、鹿児島県から1点の合計107点が出品されました。出品茶は、外観、内質とも上中位の格差が少なく、玉露特有の覆香と濃厚な旨味の調和した優れたものが揃っていました。また、品種の特徴を生かし、欠点を是正した栽培及び加工技術の改善が見られました。

(6) てん茶

外観では、鮮やかで均一な色合いのものが多く、優れていました。内質においてもまろやかなうま味が見事に引き出された良品が揃っていました。

(7) 蒸し製玉緑茶

九州の佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県の4県から出品されました。今年から出品量

目が4kg（昨年までは10kg）となり、出品点数も100点に改定されたことから、これまで以上に優劣つけ難い高品質のものが揃いました。上位のものは、蒸し製玉緑茶特有の爽やかな香りと若芽の旨味が調和した優れた品質のものが多数あり、上位と中位の品質差も僅かでした。欠点を指摘されるものも例年より少なく、九州各産地の意気込みが感じられました。

（8）釜炒り茶

熊本県、佐賀県、宮崎県、静岡県、鹿児島県から105点の出品がありました。晩霜害の被害も無く、昨年を上回る出品点数となりました。上位と中位の格差は小さかったものの、下位のものは格差が大きかったように感じました。上位のものは、釜炒り茶の特徴を持った良品が揃っていました。中位のものは、上位と比較すると釜炒り茶の特徴にやや欠けるものの、格差は小さいものでした。下位のものは、欠点を指摘されるものが多く、生葉管理から製造まで注意をはらう必要があると感じました。